

# セキュリティキャンプ 2016 CTF 問題サーバ

- イメージファイル

本イメージファイルは 8GB のサイズがあるため、配布に際して 7zip で圧縮しております。展開してご利用ください。

- ctf-server\_final.7z (437,259,387 byte)

SHA1: db41594ce16e6469de881957b16edf53ad5d2d91

- 必要な物

- Raspberry Pi 2

Raspberry Pi3 でも動く可能性はありますが、動作は未確認

- microSD カード 8GB 以上の容量のもの

実容量が 7.42GB より大きい必要がある

- セットアップ方法

1. ctf-server\_final.7z を展開
2. ctf-server\_final.img を microSD に焼く

Linux / mac : dd

Windows : Win32DiskImager など

microSD カードは 8GB 以上のものを指定していますが、イメージファイルを mount して shrink することでより小さい容量で済ますことも可能です。しかしながら、本操作による問題サーバの動作保証は致しかねます。

3. RaspberryPi をネットワークに接続
4. microSD を RaspberryPi に挿して起動

- アカウント情報

ネットワークやその他設定の為、root 権限のアカウントを提供します。

- root (パスワード : sbjn080wIDTKZJHi)

- 各問題について

1. **Sun** : **Jeopardy (rev/for/pcap/nw)**

- ネットワーク問題

本問題は別のサーバと通信が行われています。

1. イメージと同時に配布されている `sun_nw.zip` を展開
2. 同じネットワーク内のホストに、全てのファイルを同一ディレクトリに配置して `server.py` を実行 (localhost も可)
3. 問題サーバ内の `/home/bot/bot.py` の `host` を、`server.py` を動かしているホストの IP アドレスに変更、その後再起動

2. **Mercury** : **Privilege escalation (Linux/pwn)**

3. **Venus** : **PPC**

4. **Earth** : **Crypto**

特記事項なし

5. **Mars** : **Web**

- XSS 問題

クローラの準備が整っていないため、XSS の問題を解くことができません。  
他の Web 問題はクローラが無くても解くことができるため、問題ありません。

なお、XSS によって得られる flag は、ある別の Web 問題を解くことで得ることができる設計になっています。

クローラの配布は、準備が整い次第再度アナウンスいたします。

- 本イメージの利用に際して

1. 利用について

本イメージはセキュリティキャンプ 2016 の CTF 用に作成されたものです。脆弱なサービスが動いているため、外部への接続は極力避けてください。

2. 複製・再配布について

制限された範囲における CTF の開催など、私的利用目的での複製・改変、および配布は認めます。しかしながら、商用目的や一般への提供・再配布は固く禁じます。

3. 解法 (Writeup) の公開について

解いた問題の解法は自由に公開していただいて構いません。むしろ積極的に公開してください。運営が喜びます。